

### 厄介な有用植物・クズ

河原や里山などで、空き地がクズに覆いつくされているのをよく見かけます。中に入っていくとすれば、つるが足に絡み付いて厄介なことこの上ないのですが、実はクズは有用な植物として、古くから人に利用されてきました。

クズ（マメ科クズ属、漢字表記：葛）は、林野、原野、荒地、空き地、道ばた等、様々なところで見られる多年草ないしつる性半低木です。茎は長く強靱なつるとなって、あらゆるものに絡み付き、覆ってしまいます。夏に最も茂り、8～9月ごろに花を咲かせ、豆果を実らせた後、秋の終わりごろに葉は枯れますが、ツルの基部は木質化して冬も残ります。

地面を這いまわり、つるの節々から根をおろすため、一度繁茂すると駆除が難しく、IUCN（国連自然保護連合）の**世界の侵略的外来種ワースト100**（本来の生育地以外に侵入した外来種の中で、特に生態系や人間活動への影響が大きい生物のリスト）に選ばれている厄介な植物といえます。

しかしながら、クズは秋の七草の一つとして、日本では古くから親しまれるとともに、様々なことに利用されてきました。



クズ



里山の空き地に繁茂するクズ



クズの花  
(クズの花は下から上へと咲いていく)

クズの利用と聞くと真っ先に「くず餅」が思い浮かびます（食い意地がはっているからでしょうか？）。

クズの根から取れるデンプンを精製してできるくず粉は、くず餅やくず切り、くず湯等に利用されます。その歴史は古く、飛鳥時代の住居跡からクズを使用した食品が出土しているそうです。

しかしながら、純粋なくず粉（本葛）は生産量が少なく高価なため、現在くず粉として売られているもの多くには、ジャガイモやサツマイモ、トウモロコシのデンプンが混ざっているようです。

また、クズの根を干したものは漢方薬の葛根湯（かっこんとう：風邪薬、鎮痛剤として使用される）の原料となります。その他にも、クズのつるや繊維はかごや布等の生活用品を作るのに利用されてきました。現在はあまりないようですが、クズを飼料として利用していたこともあったようです。最近では、クズ属植物からバイオエタノールを抽出する技術が開発されたそうです。

このように、クズには厄介な“害草”という一面だけでなく、人の生活に役立つ“益草”の一面も持っているのです。忌まわしいクズの茂みも実は宝の山!? だったりして・・・

## 製品紹介

### サーベルDF

### 低薬量で安定した効果



- 有効成分：メスルフロンメチル 60.0%
- 毒性：普通物
- 魚毒性：A類
- 原体メーカー：デュボン
- 包装：10g/袋、10袋入り/ケース

- 極めて低薬量で安定した効果を得られます。
- 雑草の茎葉部、根部から吸収され、細胞分裂を阻害します。
- 多年生広葉雑草には、秋冬期(10～2月)の処理が最も効果的です。
- クズへの使用では、晩秋(10～11月)の養分転流期の散布が効果的です。
- クズ防除には登録上の最大薬量(0.01g/m<sup>2</sup>)での使用をおすすめします。
- 芝の萌芽期～生育初期、および芝の生育が劣っている場合には、生育抑制などの薬害を生じることがあるため使用しないでください。
- 樹木、花きなどの茎葉にかからないよう、注意してください。
- 西洋芝に使用する場合は、温暖地・暖地や未完成ターフでは使用しないでください
- メスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数は1回以内です。

作物名	適用雑草名	使用時期	薬量/10a	希釈水量/10a
日本芝	1年生及び多年生 広葉雑草	秋期～冬期 (雑草発生始期～生育初期)	2～4g	150～200L
西洋芝(ペレニアルライグラス、 ケンタッキーブルーグラス)		秋期～冬期 (雑草発生始期)	1～2g	200L
樹木等		雑草生育初期	5～10g	100～150L

### ザイトロンアミン液剤

### 広葉雑草を根から枯らす植物ホルモン型除草剤



- 有効成分：トリクロピル 44.0%
- 毒性：普通物
- 魚毒性：A類
- 原体メーカー：ダウ
- 包装：1L/本、10本入り/ケース



- オーキシンの植物ホルモン作用により、植物の生長を攪乱し、体内の蓄積栄養分を消耗させ枯死させます。
- 茎葉処理により広範囲の広葉雑草を選択的に防除できます。
- 雑草生育期に葉が完全に展葉している状態で散布してください。
- 使用の際は必ず展着剤を添加してください。
- 西洋芝には使用しないでください。
- 夏期高温時や、芝の生育が劣っている場合は薬害を生じやすいので注意してください。
- 草花・植木等にかからないよう注意してください。
- 金属腐食性があるため、使用した器具や容器は十分に洗ってください。

作物名	適用雑草名	使用時期	薬量/10aまたは希釈倍数	希釈水量/10aまたは 1株当たり散布液量
日本芝	1年生広葉雑草およびクローバー、 チドメグサ等の多年生広葉雑草	雑草生育期	200～600ml	150～200L
林地	クズ	4～10月	25倍	10～20ml/株径3～5cm
		11～5月	3倍	1ml/株
		クズ・フジ等つる類	4～10月	2～3倍

### ショートキープ液剤

### 広範囲の雑草に対し抑草効果



- 有効成分：ビスピリバックナトリウム塩 3.0%
- 毒性：普通物
- 魚毒性：A類
- 原体メーカー：理研グリーン
- 包装：1L/本、5本入り/ケース



- 細胞分裂を阻害し、低濃度で長期間(処理後通常60日程度)生育を抑制します。
- 展着剤加用の必要はありません。
- 夏期高温時や、芝の生育が劣っている場合は薬害を生じやすいので注意してください。
- 低温下では効果の発現が遅れる可能性があります。
- 散布後6時間以内の降雨は効果を減ずるため、注意してください。
- ビスピリバックナトリウム塩を含む農薬の総使用回数は3回以内です。

	作物名	適用雑草名	使用時期	薬量/10a	希釈水量/10a
抑草・ 出穂抑制	公園、駐車場、 道路等	一年生および 多年生雑草	雑草生育期間または 刈取り後(草丈30～50cm)	500～1000ml	通常散布100～200L 少量散布25～50L
	西洋芝 (ベントグラス、 ブルーグラス)	スズメノカタビラ	芝生育期 (スズメノカタビラ出穂前まで)	100～200ml	100～200L
除草	公園、駐車場、 道路等	クズ	生育期	500～1000ml	100～200L
			生育初期(5～6月)	0.5ml/株～ (つる径により 適宜増量)	原液

取扱い・お問合せは—

株式会社 サカイグリーン

緑を育み、未来へつなぐ

〒930-0171 富山県富山市野々上150番地  
TEL:076-434-0036 FAX:076-434-4968